



今月のライター

商工観光スポーツ
ランド推進課
あきた まさる
秋田 優



くしまde休日 ひなた暮らし



梅雨時に、あえて出かけた風景があります。今から約20年前の学生時代、初めて訪れた都井岬は、暖かい雨で真っ白な霧に包まれていました。

何も見えない草原に登ると、浮かび上がる！頭の黒い雄馬。近づくと、彼は食事を止めて、私を注視しました。「馬は人を見つければ、世話を求めて寄ってくるもの」。観光牧場の馬しか知らない私の期待に、彼の反応は「なんだ人間か」。パイと後ろを向いて、再び草を食みながら、霧の草原に消えてゆきました。

「日本に、こんな馬たちが遺されているとは！」

白い霧の中で、馬たちが濡れながら黙々と草を食む。過度な干渉はせずに、人と馬が共に生きる。これが、私が移住を決めた原風景。今は串間に暮らし、休日にふらりと行けるほど身近になりましたが、雨の都井岬は私にとって特別な日常です。



※濡れた草原は大変滑りやすくなっています。雨の日の都井岬は、お車の運転や足元に十分お気を付けください。



私の
目線

ソテツの種が
たくさん…？



ソテツの実

都井岬を散策すると、皮がむけたソテツの種が同じ場所にたくさん落ちていました。ソテツは有毒植物ですが、種の赤い外皮はカラスが好んで食べているようで、ここはカラスのお気に入りの食事場所。見晴らしの良い安全な場所に実を運んで、食べ終わった種子を落としているのです。ソテツは、カラスなどの動物によって子孫を新天地へ広げているのですね。



ピック
アップ

都井岬のグランピングが
プレオープンしました！

場所は旧都井岬観光ホテル跡地で、都井岬観光交流館に隣接しています。グランピングは、ドーム型のテント内にホテルのような調度品を備え、自然の中で便利にキャンプが楽しめる施設です。

都井岬の馬と共に暮らす特別な空間！皆さまも、ぜひ大切な方とご利用ください。



※割引料金での「お試し宿泊サービス」が始まっています！詳しくは下記までお問い合わせください。

トイグラ
問 TOIGLAM (運営：株式会社ソラシタ)
☎55-7117
<https://toiglam-solasita.jp/>



くしま! KUSHIMA TOPICS

3/20 本城地区のオレンジカフェで地域交流を深める



本城地区にある認知症当事者やその家族、地域住民らが集う「本城地区茶飲み場オレンジカフェ」。認知症の方が地域の中で自ら活動し楽しめること、また介護者にとっては介護負担を軽減することを目的として昨年11月から同地区の実藤勇次さんの別宅で毎月第3火曜日に開催しています（主催：市社会福祉協議会）。地域連携組織「まちづくり協議会『チーム本城』」が実施している互助輸送との連携により、移動手段がない高齢者も地域交流を楽しむことができます。毎回約20名が参加し、参加者はお茶やお菓子のふるまい、高台からの景色を楽しんだり、話に花を咲かせるなど心温まる時間を過ごしています。参加した地域の方は「家族のように何でも話せる。すごく安心できる環境なのでこれからも参加したい」と話していました。

5/5・6 観光客らがグランピング施設を内覧



都井岬に完成したグランピング施設「TOIGLAM SOLASITA」の内覧会が、2日間にかけて行われました。7月に予定しているグランドオープンの前に、多くの人に施設を知ってもらおうと実施。ドームテント9棟のうち、岬馬をテーマにしたテントなど3棟が開放され、市内外から訪れた多くの家族連れらが、居心地や設備を確認していました。5月22日からは市民限定のプレオープンがスタートしています。



宮崎市在住

かい このみ
甲斐 瑚乃美ちゃん(左)

ほの か
帆乃果ちゃん(右)

景色がとてもきれいでした。
次は泊まりたいです。

もくじ CONTENTS

くしま! -くしまトピックス-	02
PICK UP! 串間	03
特集「今年もがん検診の季節が やってきました！」	04
特集「さらに受けやすくなった！ 特定健診！」	08
すくすくのびのび -子育て支援情報-	10
十人十色 -子育て支援情報-	11
市民病院からのお知らせ	12
じゃがじゃが健幸通信	13
図書館に行こう	14
総合政策課だより	14
大田麻衣子の朝市探訪	15
市長コラム	16
地域集落支援委員の紹介	16
うたごよみ	17
情報BOX インフォメーション	18
無料相談案内	24
警察署だより	24
道の駅くしまだより	25
消防くしま119	26
年金トピック	27
地球のメッセージ	27
税チャンネル	27
編集後記	27
今月のくしまカレンダー	28
日曜給油店、休日在宅医	28
人口のうごき	28

今月の表紙

4/28

大東小学校の全校児童と大東中央保育園の年長児は、学校隣の畑で甘藷の苗植えを体験しました。紅まさりの苗3,200本や資材は株式会社くしまアオイファームが地域貢献の取り組みの一つとして提供。PTAなどの協力のもと、割り箸を苗の節に合わせて畝の穴に押し込む作業を約35センチ間隔で手際よく行いました。



参加者 4年生

吉田 楓真くん(左)

井手 麗翔くん(右)

今年も楽しかったです。
収穫が楽しみ★

